埼事研 学校事務研修会 参加のおさそい

今年度は、7月25日(火)・9月7日(木)開催となります。

第 | 回 「 企画・立案・プレゼンテーション 」

日時 7月25日(火) 9:30~12:15

会場 県民活動総合センター セミナーホール | 定員 | 90名

講師 飯能市立奥武蔵中学校 校長 安田 孝之 様



【企画担当より一言】

「校内での提案はどう進めれば良いのだろう?」

「会議で上手く話を進めるにはどうすれば良いのだろう」「校内で新しい取り組みを行いたいが何から始めれば良いのかわからない」「起案内容を要領よく周囲に伝えられる方法はないだろうか」「効率よく仕事を進めたい」これらの悩みや考えを日々お持ちではないでしょうか。本研修では、これらの悩み等を解決する一助として、様々な立場を経験されている現役の校長先生から、管理職という立場の視点でご講義いただきたいと思います。この研修によって、今後も学校事務職員として勤めていく上での意欲の向上に繋がり、円滑に仕事が進められることを期待しています。

第2回 「組織で活用するエニアグラム、 自己理解と他者理解」

日時 7月25日(火) 13:45~16:30

会場 県民活動総合センター セミナーホールI 定員190名

講師 ライト・キャリア・ガーデン代表 中村 容 様

副代表 清野 美香子 様

【企画担当より一言】

「自己理解と他者理解を深めてみませんか?」

エニアグラムとは… 人間の生まれ持った性格を 9つのタイプに分類し、そ れぞれの世界観や欲求、行 動特性について示し内面を 探っていくもの

学校という組織は、さまざまな年代の多種多様な人々が密接に関わりあっています。 事務職員としても、たくさんの立場の人と関わる機会が増えているかと思います。本研 修ではエニアグラムを通じて自分の良い部分と悪い部分を知り、それを受け容れること で本来自己が持つ能力や可能性を最大限に活かすことを目的としています。

児童生徒、保護者、地域の方々、そして教職員とより良質なコミュニケーションを生みだすために、自己理解と他者理解を一緒に深めてみませんか。

第3回 「 学校と著作権 」

日時 9月7日(木) 9:30~12:15

会場 県民活動総合センター セミナーホール2 定員 | 90名

講師 日本複製権センター代表理事 川 瀬 真 様



これで安心じゃ

【企画担当より一言】

「 知らず知らずに権利を侵害しないために 」

音楽、絵画、文章をはじめ、あらゆる作品は「著作権」で保護され、本来であれば著作者の許可なく自由に使用することはできないとされています。では、「教材プリントをコピーして配布する」、「授業で動画を流す」、「ワークの問題を引用してテストを作成する」・・・。学校内で日常的にみられるこれらの行為は、著作権法違反になってしまうのでしょうか?

そんな不安を解消するために、本研修を通して著作権という権利の定義や保護の範囲を学んでみませんか。どのような行為が著作権侵害になってしまうのか、正当に著作物を利用するためにはどのようなことに気を付ければよいのかを、学校内で起こりうる様々な事例を参考に一緒に考えていきましょう。

第4回 「 定年延長・給与事務の留意点 」

日時 9月7日(木) | 3:45~|6:30

会場 県民活動総合センター セミナーホール2 定員190名

講師 埼玉県教育局市町村支援部小中学校人事課 人事·学事·働き方改革担当 様 [○]

埼玉県教育局教育総務部教職員課 給与制度·退職手当担当 様

埼玉県教育局教育総務部教職員課 県費事務担当 様

【企画担当より一言】

「新たな制度を見据え、事前準備しましょう。」

令和3年6月に地方公務員法が改正され、埼玉県でも令和4年6月議会で、職員の定年に関する条例の一部改正等が行われ公布されたことで、令和5年度以降、定年が段階的に引上げられることになりました。本研修では、定年引上げに伴い、導入される新たな制度(管理監督職勤務上限年齢制・定年前再任用短時間勤務制・高齢者部分休業制度)や60歳以降に適用される給与及び退職手当等について学んでいきます。

また、県費事務担当より給与事務の留意点についてお話しいただきます。本研修が、今後の実務への手助けとなれば幸いです。

開催文書は同時に発送します。実り多い研修会となるよう、企画・運営して参ります。皆様からのお申し込みを担当者一同、お待ちしています。なお、講義資料は埼事研 web に掲載しますので、各自印刷し、研修会当日ご持参ください。